

## 令和 4 年度文化財保護事業報告

### 1 文化財保護審議会（年 1 回開催）

「清須市文化財保護条例」（平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号）、「清須市文化財保護条例施行規則」（平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号）に基づいて設置。

### 2 文化財保護関連予算

（単位：千円）

区 分	令和 4 年度予算額	令和 3 年度予算額
教育費総予算	4,410,347	3,477,550
社会教育費	443,562	356,945
<b>文化財保護費</b>	<b>26,299</b>	<b>18,531</b>
文化財保護審議会委員報酬	67	67
文化財保護事務費	210	210
文化財保護事業費	232	232
指定文化財補助金	16,224	11,190
西枇杷島問屋記念館費	8,133	5,332
歴史資料展示室費	1,433	1,500

### 3 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

#### (1) 文化財の指定

清須市内の指定文化財は国・県・市指定を含めて 35 件（国指定 2 件、県指定 3 件、市指定 29 件、国登録 1 件） ※ 「参考資料」指定文化財等一覧参照

#### (2) 埋蔵文化財の保護

清須市内には、弥生時代最大級の集落とされる朝日遺跡、清洲城下町遺跡等が存在し、清洲地区を中心に埋蔵文化財包蔵地が広く分布しており（「参考資料」遺跡一覧参照）、埋蔵文化財包蔵地の周知、有無の確認、発掘に係る届出の受理、発掘調査等の実施等を行っている。

●令和 4 年度発掘調査等に係る届出件数（令和 5 年 2 月末日現在）

93 条届出	94 条通知	有無照会	確認調査	発掘調査
113 件	14 件	1 件	1 件	2 件

※ 93 条届出：民間開発に伴う届出、94 条通知：公共事業に伴う通知

※ 93・94条届出の内訳

朝日遺跡9件、清洲城下町遺跡106件、土田遺跡6件、廻間遺跡5件、  
外町遺跡2件、地藏越遺跡1件

\*員数2（清洲城下町遺跡、廻間遺跡）2件

① 発掘調査

No.	遺跡名	所在地	調査原因	調査期日	事業面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査概要
1	清洲城下町遺跡	一場地内	区画整理	R4.5.9 ～ R5.2.9	約102,000	890	区画溝、井戸、土抗等
2	清洲城下町遺跡	清洲一丁目6番地1	防災センター建設	R4.8.25 ～ R4.11.19	約555	約555	溝、井戸、土坑等
3	清洲城下町遺跡	清洲地内	区画整理	R5.1.30 ～ 調査中	52,439	約1,110	井戸、土坑等

②確認調査

No.	遺跡名	所在地	調査原因	調査期日	事業面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査概要
1	土田遺跡	土田三丁目地内	宅地造成	R4.5.6	1,852.91	12	遺構なし・遺物なし

(3) 寄贈文化財関係資料の受け入れ

文献資料、民具資料等の資料の寄贈の受け入れを行った。

●令和4年度実績（1件・365点）

（令和5年2月末日現在）

No.	寄贈期日	寄贈者	寄贈資料概要	寄贈点数
1	R4.9.16	個人	個人金融資産等	365

(4) 文化財の修繕

① 問屋記念館（市指定文化財）

銅製雨樋取替補修工事、西側壁面漆喰補修を実施。

② 箕浦コレクション

掛軸3幅の修繕（しみ抜き等）を実施。

4 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産（埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等）の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

(1) 歴史資料展示室における資料の公開

市立図書館内歴史資料展示室において、市の歴史を概観できる常設コーナーと、より深いテーマ性を持つ展示を行う企画コーナーを設け、市民に親しみの持てるわかりやすい展示をめざす。

① 企画展「尾張西枇杷島まつりー山車まつりの語り部たちー」

- ・会 期 令和4年4月23日（土）～7月24日（日）
- ・展示内容 山車保有町内会所蔵の尾張西枇杷島まつりに関する古文書やからくり人形等の資料を展示し、まつりの歴史やみどころを紹介。
- ・入室者数 2, 797名

② 企画展「集めるーコレクションの世界ー」

- ・会 期 令和4年8月6日（土）～12月18日（日）
- ・展示内容 所蔵資料を中心に鉄道写真・玩具・切符や切手、古銭、王冠、観光地ペナント、ショーヤ（メンコ）など昭和時代に収集された資料に焦点を当てて展示。
- ・入室者数 4, 623名

③ 企画展「新出土品展ー清洲城下町遺跡近年の発掘調査からー」

- ・会 期 令和5年1月21日（土）～3月26日（日）
- ・展示内容 近年行われた清洲城下町遺跡の発掘調査から、掘り出された出土品を展示し、発掘調査の成果を紹介。併せて平成20年度調査で発掘された「箍締め柿経」の実物資料を展示。
- ・入室者数 1, 192名（令和5年2月末日現在）

(2) 文化財講座・講演会

① 文化財講座

- ・会 場 清洲市民センター 3階302視聴覚室
- ・受講者数 延べ163名

回	期日	受講者	内容	講師（敬称略）
1	R4.6.23	43	庄内川堤防上の刻紋石について ～西枇杷島町橋詰地内～	元西枇杷島町文化財調査委員 毛利 孝一
2	R4.7.28	40	朝日遺跡と清洲城下町遺跡 ～地中に埋もれた二つの「都市遺跡」を探る～	あいち朝日遺跡ミュージアム 学芸員 梅本 博志
3	R4.8.25	40	尾張・三河の古代寺院	（公財）県埋蔵文化財センター 調査研究主事 河嶋 優輝
4	R4.9.22	40	美濃路の参勤交代	一宮市尾西歴史民俗資料館 学芸員 宮川 充史

② 文化財講演会

- ・講演名 「西枇杷島の山車まつり」
- ・講師 鬼頭 秀明氏（民俗芸能研究家）
- ・期 日 令和4年5月21日（土）
- ・会 場 清洲市民センター 3階302視聴覚室
- ・内 容 尾張西枇杷島まつりの祭礼の成り立ちや山車・からくりの特性、

見所などを紹介。

- ・参加者数 34名

### ③ 古文書講座

- ・テーマ 「初めて読む古文書講座」
- ・講師 毛利孝一氏（元西枇杷島町文化財調査委員）
- ・期 日 令和4年11月24日（木）、12月22日（木）  
令和5年1月26日（木）、2月16日（木）
- ・会 場 清洲市民センター 3階302視聴覚室
- ・内 容 初めて古文書に触れる方向けに、仮名文字や数字など基礎的な内容から学び、地元に関係する江戸期の古文書を読んで地域の歴史に触れる。
- ・受講者数 延べ98名

### ④ サタデーキッズクラブ

- ・テーマ 「山車にふれよう」
- ・講師 問屋町町会内
- ・期 日 令和4年5月28日（土）
- ・会 場 問屋町集会所
- ・内 容 山車の見学やからくり人形・お囃子の体験を通して地域の伝統文化に触れる。
- ・参加者数 19名

## (3) あいち朝日遺跡ミュージアム関係事業

サタデーキッズクラブや文化財講座等の開催、市広報・ホームページ等での周知など連携をはかり、大人から子どもまでの幅広い年代に対して朝日遺跡をはじめとした地域の歴史・文化財の周知を図るとともに、「あいち朝日遺跡ミュージアム」の周知・機運の向上に寄与する。

### ① 歴史講演会・ミニシンポジウム（共催事業）

- ・講演名 「尾張と東尾張の首長墓-断夫山古墳と馬越長火塚古墳群の最新発掘調査成果から見えてくるもの-」
- ・講師 広瀬和雄氏（国立歴史民俗博物館名誉教授）  
岩原 剛氏（豊橋市文化財センター所長）  
早野 浩二氏（公財）愛知県教育・スポーツ振興財団  
愛知県埋蔵文化財センター調査研究専門員）
- ・期 日 令和5年2月5日（日）
- ・会 場 春日公民館 大ホール
- ・内 容 名古屋市の断夫山古墳と豊橋市の馬越長火塚古墳群（馬越長火塚古墳、口明塚南古墳、大塚南古墳）の最新の発掘調査成果を調査担当者

が報告するとともに、尾張と東三河の古墳時代の「首長墓」のあり方から当地の古墳時代後期～終末期の社会像を探る。

※あいち朝日遺跡ミュージアム企画展関連事業

- ・参加者数 128名
- (4) 文化財関係刊行物の販売  
生涯学習課で刊行物の販売を行っている。（「参考資料」刊行物一覧参照）
- (5) 歴史文化振興事業  
平成19年度に新川町史編さん事業終了後、清須市で所蔵する資料の調査・整理作業を継続して行っている他、歴史資料展示室の企画・運営等を行っている。

## 5 施設管理・運営

各方面からの寄贈により収集された貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

### 西枇杷島問屋記念館

- ・名称 清須市西枇杷島問屋記念館
- ・所在地 清須市西枇杷島町西六軒20
- ・面積 敷地面積 1,391.55㎡ 延床面積 151.62㎡  
主屋 98.82㎡ 離れ 52.80㎡
- ・構造 木造2階建
- ・開館 平成5年4月
- ・概要 「下小田井の市」の創始者の一人といわれる山田九左衛門家の住居を平成4（1992）年に、移築復元したもの。明治初期に建てられ、美濃路を形成してきた町家の中でも江戸時代の青物問屋の様式を伝える貴重な建物。
- ・開館日数 281日予定
- ・休館日数 84日（通常の休館58日、雨樋取替え工事による休館8/1から8/31までの26日）
- ・入場者数 1,320名（令和5年2月末日現在）

## 6 指定文化財補助

市指定文化財（個人等管理）に対し、修理・管理・公開について補助を行う。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財（山車） 4件
- (2) 管理費補助 ① 有形文化財 7件  
② 有形民俗文化財（山車）6件
- (3) 公開費補助 有形民俗文化財（山車） 12件（尾張西枇杷島まつり、企画展、市町村フェア）

(4) 文化財関連団体（西枇杷島町山車保存会）

- ・目的 西枇杷島に所在する山車の保存・管理、尾張西枇杷島まつりにおける山車の運行を図る。
- ・役員 会長 高木正幸 副会長・会計他
- ・会員等 橋詰町、問屋町、東六軒町、西六軒町、杣西町の町内会会員
- ・主事業 尾張西枇杷島まつりにおける山車運行他